

Sunday

1/27

多久の宝を守る消防団！

文化財防火演習を行いました

世界最古の木造建造物であった法隆寺（奈良県斑鳩町）金堂の壁画が、昭和24年1月26日に焼損したことから、1月26日を「文化財予防デー」と定め、文化財を火災、震災などの災害から守る活動や、文化財愛護意識を高める取り組みが全国で行われています。これにあわせ多久市では、教育委員会、消防署、消防団が合同で西多久町にある市と国の重要文化財である森家・川打家住宅で防火演習を行いました。演習では、消防署と消防団が連携し、中継送水演習を行いました。演習を行なった団員は「年に一度、もしもの時の対応にどう備えるかが大切。身が引き締まります」と話し、多久の文化財を守る意識を高められていました。



▲森家・川打家住宅に備えられている放水銃を使っている放水訓練



▲素早いチームワークで放水訓練を行う消防団員

Monday

2/11

目指せ！未来のメダリスト

きっずボルダリング教室を開催しました



▲高校生にアドバイスを受けて登る子ども



▲頂上まで登りきりました！

小学生を対象に、きっずボルダリング教室（主催：多久市教育委員会）をあいぱれっとで開催しました。

参加した19人の子どもたちに、多久高校登山部の先生がルールや注意事項を説明。その後、実際にボルダリングに挑戦し、いろいろな形状のホールドをつかみ、壁を登っていきました。初めてボルダリングに挑戦した子どもも多く、登山部の高校生のサポートを受けながら登りきると「最初は怖かったけど、楽しかったです！」と笑顔を見せていました。

スポーツクライミングは東京2020オリンピックの正式種目になっており、今後注目を集める競技です。

Monday

2/11

Tuesday

2/12

東京2020はもうすぐ！

オリンピックとパラリンピックのフラッグが多久市に！

2020年に東京で開催される「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」を盛り上げようと、オリンピックとパラリンピックのフラッグが多久市にやってきました。

このフラッグは日本全国を巡っており、2月11日（月・祝）は、あいぱれっとのふれあいコーナーに、2月12日（火）は多久市役所1階 ロビーに展示されました。

会場には巨大なフラッグと共に大会ビジョン、東京2020エンブレムを紹介するパネルが飾られ、訪れた人は「来年に迫っていることを実感し、ワクワクしてきました」と話されました。



▲展示をみる親子



▲オリンピックフラッグ（左）とパラリンピックフラッグ（右）